

佐賀県内の地元就職の課題 －自治体アンケートを踏まえた分析－

鹿島市企画財政課 石橋 雄大

佐賀県内の地元就職の課題 (自治体アンケートを踏まえた分析)

佐賀地域経済研究会
鹿島市企画財政課

自治体アンケート

・「佐賀県内の地元就職の課題～地域・企業の魅力の発信～」のテーマをもとに、若者の地元定着に係る自治体の取り組みを調査

・令和3年12月～令和4年1月にかけて、県内10市を対象にアンケート
質問内容は、以下のとおり

- ①若者の転出入状況
- ②県内学生・**県外進学者への情報発信の取り組み**
- ③**企業説明会・インターンシップの開催状況**
- ④**関係機関との連携について**

県外進学者への情報発信

・10市が県外学校へのコネクションがない、9市が県外進学者へのコネクションがないと回答

・佐賀市、鹿島市、伊万里市は県外進学者向けに、企業説明会（オンライン開催、動画サイト配信）を実施。このうち、鹿島市、伊万里市は佐賀県産業人材課が運営する「さが就活ナビ」を活用し、企業説明会などに関する情報発信を行っている。また、鹿島市では、産業人材課に企業説明会のチラシを送付し、福岡県内の大学に周知を依頼している

⇒**県外進学者へのアプローチは、単一の市ではコネクション不足で困難。県との連携やさが就活ナビなどの有効活用がポイントになる**

企業説明会・インターンシップ

・企業説明会（佐賀、唐津、鳥栖、鹿島、伊万里、武雄市の6市）
学生を対象（鹿島市）、学生、既卒者など参加層を絞らず開催（佐賀、鳥栖、武雄市）

・インターンシップ（鳥栖市）
佐賀大学生を対象とした、市役所の課題解決型インターンシップ。コロナ禍によりR2から中止

・インターンシップの普及に向けて
⇒地方では業種が限られている。単に業種で選択するものではなく、課題解決型のインターンシップの導入が必要では

関係機関との連携について

- ①地元企業
 - ・商工会議所と連携した情報発信（企業説明会の開催）
- ②県・他自治体
 - ・県、近隣自治体で連携した合同説明会の開催（特に県外へのアプローチについては、**連携した取り組みが必要**）
- ③大学
 - ・地元就職を希望する学生がどのようなニーズを持っているか情報共有
 - ・自治体と連携し、地域の実情や課題を学ぶ講義を実施。地元定着、地元就職を促す

まとめ

- ・**地元就職に特化したさが就活ナビの有効活用（企業説明会の開催案内、企業側への登録周知）**
- ・特に県外進学者を対象とした取り組みは、**単一の自治体では実行が困難。関係機関との連携が重要**
- ・取組によっては関係機関との連携を実行している。今後の取組を発展、拡大させていくための**情報共有や意見交換などを行う場づくり**

